

Union Bank

Union Bankは、Kofax Kapow™ソフトウェアを使用して、消費者金融ビジネスのチームが何百万もの融資関係文書に容易に素早くアクセスすることを実現し、且つ、投資家、監査員、その他の利害関係者と素早く、情報を共有できる事を実現しました。その結果として、融資取引の収益を上げるまでの時間の短縮とそのコストを圧縮し、更にコンプライアンス保証することが可能となりました。

課題

新しい商談の機会損失の低減

着実な経済回復と融資製品により、顧客側に新たな意欲が見られ、融資活動が活発化し始めました。これは住宅ローン市場の成長にもつながって来ました。ここでは、住宅ローンと貸付管理の権利が、貸し手と投資家の間で売買されています。

ユニオンバンクにとって、この需要の増加により、利益があがる商品の販売の機会が開かれてきました—しかし、銀行は融資取引について、機会損失を防ぐために迅速にプロセスを実行しなければなりません。プロセスの遅れは販売の機会損失の増加や収益確保までのリードタイムの遅れが発生し、銀行のキャッシュフローに著しい影響を与える可能性があります。

ユニオンバンクのシニアバイスプレジデントであるReginald L. Bro氏は次のように述べています。「融資商品をパッケージ化し、販売する場合、投資家とやり取りしなければならない関連文書がたくさんあります。これまで、すべての内容を管理し、しかるべき人にタイムリーに提出することは困難でした。

「最初の融資の書類をデジタルファイルに変換するだけで、かなりの時間と経費がかかります。私たちは紙のドキュメントを第三者の請負業者に送り、彼らがファイルをスキャンし、当行のコンテンツ管理システムにアップロードするのを待たなければなりませんでした。私たちのチームがデジタルファイルを利用可能になるまで、最大15日間かかることができました」

分散された融資の情報の統合管理

さらに課題となったのはユニオンバンクがメインの管理システムとして、エンタープライズコンテンツ管理 (ECM) を既に確立していましたが、請負業者がスキャンした融資ドキュメントは別のシステムにアップロードされていました。担当者は、特定の融資に関連するすべてのドキュメントを見つけるために、2つのシステム間を移動しなければならず、その結果、情報収集が遅れ、業務が困難な状況でした。

ユニオンバンクは、様々にシステムに管理されているすべての融資ファイルを統合できれば、大幅な効率化の道が開かれることを認識していました。しかし、既におよそ 800,000のドキュメントが他システムに管理され



MUFG Union Bank, N.A. (ユニオンバンク)は、個人、および小規模から大企業まで様々な会社に、幅広い金融サービスを提供しています。株式会社三菱UFJ銀行の完全子会社である同行はカリフォルニア、オレゴン、ワシントンでリテール支店を展開し、また、ダラス、ヒューストン、ニューヨークシティ、シカゴでコマース支店、およびアジアに2つの国際的なオフィスを構えています。

使用する製品

- ◆ Kofax Kapow™

重点: 金融サービス

「Kofax Kapow™を実装し、ビジネスプロセスを合理化することで、私たちは融資ドキュメントのデジタル化にかかる時間を15日から5日に削減できました... その結果、融資ビジネスの収益を上げるまでの時間を短縮し、キャッシュフローの向上、1ファンドあたりのコストの削減ができました」。

ユニオンバンク シニアバイスプレジデント、Reginald L. Brown 氏

てあり、同行は従来の移行プロセスで統合した場合、コストと時間がかかりすぎることと理解しており、別の方法で、情報統合の課題に取り組む必要性を感じていました。

ソリューション

数百、数千ものドキュメントを数日間で移行

ユニオンバンクが探し求めたソリューションが、Kofax Kapow™で実現できました。これは、ユーザーに欲しているデータを自動的に収集し、データを統合させ基幹系システムに入力させる強力なプラットフォームです。手作業やカスタム開発に大きく依存する従来のアプローチとは異なり、Kapowはエンタープライズコンテンツを移行する、実証された自動化プロセスを提供します。

最初のステップとして、ユニオンバンクはKapowを使用してドキュメントを保管しているシステムのコンテンツの棚卸と完全な索引データを作成しました。その後、自動的にすべてのデータとメタデータを抽出し、事前に作成されたビジネスルールに従ってそのデータのエクスポートを実行し、最後に、定義されたステップに従いメインのECMシステムにインポートしました。

Reginald L. Bro氏は次のようにコメントしています。「Kapowのおかげで、移行が非常に容易に完了することができました。私たちは 800,000 のドキュメントを含む、すべてのドキュメントをメインのECMシステムにわずか数日間で移行できました。Kapowがなければ、おそらくすべてを移行するのに数週間もかかったことでしょう—プロジェクトが複雑なため、コストが大幅に増加したと思います。

「この結果、チームは異なるシステムで融資ファイルを探すのに貴重な時間を浪費する必要はなくなりました。数秒間で必要な情報を見つけ、仕事に取りかかることができます。」

ベネフィット

融資ドキュメントへのオンデマンドのアクセスを可能に

同様に重要なことは、Kapowの導入は、ユニオンバンクが融資ドキュメントをデジタルファイル化するプロセスを迅速化する上で有効であったことです。

R Reginald L. Bro氏は次のように述べています。「Kapowを実装し、一部のビジネスプロセスを合理化することで、私たちは融資ドキュメントのデジタル化にかかる時間を15日から5日に削減できました。

「チームが融資ドキュメントを迅速に収集するほど、投資家に提示するパッケージを迅速に提供可能となったのです。その結果融資ビジネスの収益を上げるまでの時間を短縮し、キャッシュフローを向上し、1ファンドあたりのコストを削減できました。より機敏に対応することで、変化する市場状況に素早く対応し、投資家とよりよい取引をするチャンスをつかむことができます。これはすべて、ユニオンバンクがより収益性の高いビジネスを営む上で有益な事でした」

品質管理とコンプライアンスの徹底を容易に実現

金融危機の結果、貸し手はこれまでにない厳しい審査に直面する中で、ユニオンバンクにとって、融資プロセスのすべてのステップを厳格な品質

「Kapowにより、私たちは800,000のドキュメントを含む、すべてのドキュメントをメインのECMシステムにわずか数日間で移行することを実現しました。Kapowがなければ、おそらくすべてを移行するのに数週間もかかったことでしょう—複雑な環境のため、プロジェクトのコストが大幅に増加したと思います」

ユニオンバンク シニアバイスプレジデント、Reginald L. Brown 氏

管理と規制要件で確実に満たすことが、これまでになく重要になっていました。

融資データの完全性と正確性を保証するために、ユニオンバンクは品質管理のため、電子融資ファイルを第三者のベンダーに送信していません。そのため、同行はベンダーがすべてを審査し、書類の質に関するフィードバックを提供できるように、特定の融資に関連するすべてのドキュメントを収集し、それらを単一のPDFファイルにまとめ、ベンダーに送信しなければなりませんでした。

これまで、ユニオンバンクはECMシステムから手作業で個別のファイルを抽出し、PDFに取り込まなければならず、これは退屈で時間のかかる作業です。同行は、Kapowを使用して、プロセスを合理化し、融資を作成し、品質管理と監査目的で、より容易に利用できることがわかりました。

Reginald L. Bro氏は次のように説明します。「ユーザーはファイルを作成したい融資番号を入力するだけで、Kapowは関連するファイルをすべて収集し、PDFに統合し、簡単にナビゲートできるようにブックマークを付け、ファイルの準備ができたことを伝える通知をユーザーに送信します。

「Kapowにより、すべてのプロセスをわずか数秒間で完了し、完全に自動化され、多大な時間と労力を節約できます。チームは品質管理や監査に必要なすべての融資ドキュメントを、これまでになく迅速に配信でき、何も見落としがないことを確信できます」

Reginald L. Bro氏は次のように締めくくります。「Kapowを使用して、消費者融資で成功したニュースはすぐに広まり、これはビジネスの様々な分野で、データを移行するソリューションを探している企業の担当者間でいつも会話に上ります。私たちはKapowを最初に導入し、融資ドキュメントを移行する特定の課題を解決しましたが、その柔軟性により、コンテンツを管理する方法を向上し、これを活用するプロセスを自動化する、新しい機会が開かれました。私たちはビジネスのより多くのエリアにこのソリューションを拡大し、提供されるすべての可能性を探ることができて、非常に満足しています」

グローバルにおけるお客様のサクセスストーリーの詳細は、kofax.jpをご覧ください。

